

藤江学区まちづくり推進委員会

委員長 増田 博

（問合せ先） 084-935-7401（藤江公民館）

事業内容

(1) 自主防災活動	(11月28日	藤江公民館横広場	38人)
(2) 教育講演会	(11月18日	藤江小学校体育館	31人)
(3) 文化行事	(12月23日	藤江小学校体育館	120人)
(4) フラワーロード作戦	(6月18日～20日	11月19日～21日	
		県道沿い・各自治会集会所周辺	100人)
(5) 憩いの広場づくりとコミュニティ活動	(通年	旧藤江小学校跡	1,000人)
(6) 町内一斉清掃美化作業	(5月16日・9月26日	藤江学区内	1,700人)
(7) まちづくり推進委員会運営事業	(通年	藤江公民館	700人)
(8) 人権啓発活動	(11月	藤江学区全域（小中学校生徒含む）	1,000人)
(9) 交通安全啓発活動	(12月15日	県道47号線沿い	50人)
(10) コンサート	(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)



自主防災活動



憩いの広場づくりとコミュニティ活動



成果

今年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、多くの人数が集まる事業は中止となったが、感染症防止対策を講じながらできる事業を、団体や地域住民の協力を得ながら実施することができ、住民同士の交流を深めるとともに課題解決に向けた意識の向上につなげることができた。

人権啓発活動で、住民や小中学校生徒に人権標語の募集をし、選ばれた標語で新しい看板とノベルティグッズを作成、住民の人権に対する意識を高めることができた。

課題

地域の高齢化・過疎化が進み、地域力が低下してきている。

課題解決にむけて

高齢化が進む藤江町の地域力を高めるため、元気に活動している高齢者のエネルギーを活用し、それぞれが得意なこと、できることをお手伝いし、逆に不得意なこと、手助けを必要とするときは助けてもらえる仕組みをつくるなど、町民のボランティア活動への参加や意欲を高めていくことも地域活性の一つの方法と考えてみたい。

藤江学区 まちづくりへの取組

人権啓発活動



交通安全啓発活動



従来の形での地域別住民学習会が開催できない中、人権啓発の取組みとして人権に関する標語を広く募集し、応募作品の中から立て看板用 2 作品、ノベルティ商品用 1 作品を選考委員会で選出しました。後日、看板設置とポケットティッシュの全戸配布をしました。

また交通安全啓発活動も従来のようにはできないこともあり、老朽化していた県道沿いの看板の取替設置をしたり、交通安全のキーワードが印刷されたポケットティッシュを全戸配布するなどの、注意喚起につながる取組をしました。